

プライバシーポリシー「個人情報の共同利用について」の改定について

2020年4月1日（水）をもって、当社のプライバシーポリシー「個人情報の共同利用について」を改定いたしますので、ご案内申し上げます。

■主旨

- ① イオンフィナンシャルサービスグループ各社からお客さまに対し、お客さまの視点に立った新しい、更なる魅力的な商品・サービスをご提供させていただくため
- ② 昨今の個人情報を取り巻く環境変化を鑑み、お客さまの情報の取り扱いについて、より透明性の確保を図るため

■主な改定内容

- ① 「イオンフィナンシャルサービスグループ各社との共同利用」における共同利用する者の範囲を日本国内のイオンフィナンシャルサービスグループ各社とする

現行	改定後
<p>2. 共同して利用する者の範囲</p> <p><u>当社の子会社、関連会社、親会社（以下、当社グループ各社）</u>と共同利用いたします。 （共同して利用する者）</p> <p><u>○イオンフィナンシャルサービス株式会社</u> <u>○株式会社イオン銀行</u> <u>○イオン保険サービス株式会社</u> <u>○イオン住宅ローンサービス株式会社</u></p>	<p>2. 共同して利用する者の範囲</p> <p><u>以下の会社（以下、「AFSグループ各社」といいます。）</u>と共同利用いたします。 （共同して利用する者）</p> <p><u>イオンフィナンシャルサービス株式会社、及び同社の国内連結子会社、並びに国内持分法適用関連会社（ただし、個人情報保護法第23条第5項第3号に基づく対外告知を実施済みの会社を対象とします。）</u> <u>なお、同社の国内連結子会社、並びに国内持分法適用関連会社は、以下のサイトに記載されております。</u> http://www.aeonfinancial.co.jp/activity/governance/privacy/afsgroup_detail.html</p>

- ② 「イオンフィナンシャルサービスグループ各社との共同利用」における共同利用の対象となる項目をよりお客さまに分かり易くするため具体的に明記する

現行	改定後
<p>1. 共同利用する個人データの項目</p> <p>氏名、生年月日、性別、住所、電話番号、電子メールアドレス、<u>店番号、口座番号</u>等の属性情報、<u>預金等の各種金融商品の取引情報</u>、ご家族に関する情報、ご勤務先に関する情報、資産・負債に関する情報、お取引ニーズに関する情報、公開情報その他のお客さまの属性に関する事項、与信判断の結果、資料その他の与信判断および与信管理に関する事項（ただし、個人情報情報機関から提供を受けたお客さまの借入返済能力に関する情報を除きます。）</p>	<p>1. 共同利用する個人データの項目</p> <p>氏名、生年月日、性別、住所、電話番号、電子メールアドレス等の属性情報、<u>商品・サービスの種類、取引金額、ご契約日等の取引情報、店番号、口座番号等の取引の管理に必要な情報</u>、与信判断の結果、資料その他の与信判断および与信管理に関する事項（ただし、個人情報情報機関から提供を受けたお客さまの借入返済能力に関する情報を除きます。）、ご家族に関する情報、ご勤務先、<u>ご職業</u>に関する情報、資産・負債に関する情報、お取引ニーズに関する情報、<u>お客さまの情報通信端末に関する情報およびCookie等を利用して取得する情報（ウェブビーコン、UID、その他の技術を含みます。）</u>、公開情報その他のお客さまの属性に関する事項</p>